

(様式例)

令和7年度 国語科 授業改善推進プラン

大田区立蒲田中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・定期的に漢字の小テストを行い、新出漢字及び既習漢字の復習を継続して取り入れた。その結果、漢字の学習に継続的に取り組む生徒が増えた。
- ・日常的に読解のポイントを学ぶ機会を増やし、文章の読み方を身に付ける取組をした。その結果、一人でも工夫して読解する生徒が増えた。
- ・言語活動を多く取り入れ対話的学習を行う中で、自分自身の考えをまとめ、言語化するための指導を取り入れた。その結果、自分の考えを相手に伝える能力が向上した。

(2) 課題

- ・国語への関心や意欲を高められるよう ICT 教材などを用いて工夫する必要がある。
- ・日常的に読解のポイントを学ぶ機会を引き続き行い、文章の読み方を身に付けるとともに、苦手意識を軽減させる必要がある。
- ・自分の考えを言語化すること自体が苦手な生徒が多い。また、相手を意識して、論理的に文をまとめるなどの学習も苦手である。言語活動を多く取り入れ対話的学習を行う中で、自分自身の考えをまとめ、言語化するための指導も取り入れる。また個人で考える時間をしっかり確保し、言語活動にきちんと参加できる態勢を整えさせる必要がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

| | 令和7年度結果 | 令和6年度結果 | 令和5年度結果 |
|------|---------------|--------------------------|--------------------------|
| 第1学年 | 目標値をやや下回っている。 | | |
| 第2学年 | 目標値をやや下回っている。 | 目標値を下回っている。 (第1学年時) | |
| 第3学年 | 目標値をやや下回っている。 | 目標値をやや下回っている。 (第2学年時) | 目標値をやや上回っている。 (第1学年時) |

(2) 分析（観点別）

① 第1学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--------------------------------------|---|--|
| 目標値を下回っている。漢字を書く力、文章を書く力を向上させる必要がある。 | 目標値をやや上回っている。話す力、聞く力を向上させる必要がある。文章の内容を読み取る力を向上させる必要がある。 | 目標値を下回っている。記述に対する力と意欲を向上させる必要がある。資料から読み取ったことを書く力を向上させる必要がある。 |

② 第2学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|--|--|
| 目標値をやや下回っている。 漢字を読む力、書く力を向上させる必要がある。 | 目標値をやや下回っている。 説明的な文章の内容を読み取る力を向上させる必要がある。 | 記述に対する力と意欲を向上させる必要がある。 説明的文章を読み解く意欲を向上させる必要がある。 |

③ 第3学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|--|--|
| 目標値をやや下回っている。 文法事項、特に用言の活用について理解する力を向上させる必要がある。 | 目標値を下回っている。 話の内容を捉え、自分の考えが伝わる文章にする力を向上させる必要がある。 | 記述に対する力と意欲を向上させる必要がある。 説明的文章を読み解く意欲を向上させる必要がある。 |

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 漢字学習を習慣化させるために、テストを定期的に行う。 基本的な部分を繰り返し学習する機会を設け、基礎的な力を身に付けさせるようにする。 | <ul style="list-style-type: none"> 読む力を向上させるために、読解のポイントを押さえる機会を設け、読解力を養う。 表現力を向上させるために言語活動の機会を多く設け、学び合う環境をつくる。 定期的に文章を書く機会を設け、自分の思いや考えを文章にして書く力を身に付けさせる。 | <ul style="list-style-type: none"> 主体的に学習に取り組めるよう、毎時間目標の提示を行う。 日頃から学習を振り返る機会を設け、学習の調整力を高める。 思いや考えを伝え合おうとする態度を養うために、ペアワーク、グループ学習を授業に取り入れる。 |

(2) 第2学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 漢字学習を習慣化させるために、テストを定期的に行う。 文法の学習を行い、わからないところを互いに教え合う機会を設ける。 基本的な部分を繰り返し学習する機会を設け、基礎的な力を付けていく。 | <ul style="list-style-type: none"> 読む力を向上させるために、読解のポイントを押さえる機会を設け、定着させる。 表現力をつけるために、言語活動の機会を多く設け、学び合う環境をつくる。 定期的に文章を書く機会を設け、書き方を定着させる。 | <ul style="list-style-type: none"> 言語活動を通して、互いに伝え合う面白さや楽しさを感じさせ、主体的に学ぶ意欲を高める。 日頃から学習を振り返る機会を設け、学習の調整力を高める。 |

(3) 第3学年

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">漢字学習を習慣化させるために、テストを定期的に行う。文法の学習を行い、わからないところを互いに教え合う機会を設ける。基本的な部分を繰り返し学習する機会を設け、基礎的な力を付けていく。 | <ul style="list-style-type: none">読む力を向上させるために、読解のポイントを押さえる機会を設け、定着させる。表現力を向上させるために、言語活動の機会を多く設け、学び合う環境をつくる。定期的に文章を書く機会を設け、書き方を定着させる。 | <ul style="list-style-type: none">言語活動を通して、互いに伝え合う面白さや楽しさを感じさせ、主体的に学ぶ意欲を高める。日頃から学習を振り返る機会を設け、学習の調整力を高める。 |